

～キリングroup商品の保管・配送能力を増強し、首都圏エリアへの安定供給を実現～
茨城県つくば市に新たな物流拠点を設置し、
3月30日（火）から出荷開始

キリングgroupロジスティクス株式会社（社長 山田 崇文）は、首都圏エリアへの麒麟ビール株式会社（社長 布施 孝之）および麒麟ビバレッジ株式会社（社長 堀口 英樹）の商品出荷能力を高めるとともに、トラックドライバー不足などの社会課題解決を目的に、茨城県つくば市に新たな物流拠点「つくばセンター」を開設し、3月30日（火）から出荷を開始します。

これまで首都圏エリアへの麒麟ビール商品出荷は、主に麒麟ビール取手工場・横浜工場の倉庫から行ってきましたが、麒麟ビール商品の販売好調を受け、工場倉庫の保管能力を超える出荷が続いてきました。また麒麟ビバレッジは、消費地近郊で商品の保管能力の拡充を図り繁忙期に備える必要性がありました。

今回「つくばセンター」を稼働させることで、麒麟ビール取手工場の保管・配送能力が強化され、首都圏エリアへの安定的な商品供給が可能になるだけでなく、両拠点におけるトラック拘束時間が短縮できます。また麒麟ビバレッジ商品は、国産水を中心とした製品の保管・配送する拠点を増やすことで、需要に応じた確実な配送を目指します。また将来的には長距離輸送量削減のため、当拠点から東北エリアへ商品が直送できる体制を目指します。

同時に、配送先までの配送距離が短くなることで、遅配などのリスクの低減や、ドライバーの拘束時間短縮のメリットが得られ、ホワイトな労働環境を実現できます。また大型消費地近郊に商品ストックを増やすことで、フレキシブルな商品配送が可能となります。

■施設概要

項目	内容
名称	麒麟ビールつくばセンター、麒麟ビバレッジつくば総合センター
住所	茨城県つくば市谷田部長堀 4459-55
使用倉庫	沼尻産業
倉庫床面積	約 5,500 坪



（図は使用倉庫外観イメージ）

キリングgroupロジスティクス株式会社は、キリングgroupで培った「麒麟品質」で、お客様に「安全」・「安心」・「信頼」と「質の高いサービス」を提供するとともに、国土交通省・経済産業省・農林水産省が推進する「ホワイト物流」推進運動を推進していくことで、持続可能な物流を実現していきます。

キリングgroupは、「酒類メーカーとしての責任」を果たし、「健康」「地域社会・コミュニティ」「環境」という社会課題に取り組むことで、こころ豊かな社会を実現し、お客様の幸せな未来に貢献します。

【本件お問い合わせ先】

キリングgroupロジスティクス株式会社 本社物流管理部物流管理担当（担当：安楽）
東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス Tel: 03-6837-7010